

関西すまいづくり協議会 品質管理チェックシート 《木造》（通常版）

まもりすまい保険設計施工基準に加え、次のAまたはBのタイプに適合する設計・施工をしていただくことで、関西すまいづくり協議会認定住宅品質管理基準に適合します。
各仕様の該当欄に☑して下さい。

Aタイプ：基礎高 400 mm＋外壁通気構法とするタイプ

基礎高さ	<input type="checkbox"/> GL＋400 mm以上（品質管理基準第5条）
外壁通気工法	<input type="checkbox"/> 外壁通気構法

Bタイプ：住宅性能評価基準の劣化対策等級2相当以上とするタイプ

基礎高さ	<input type="checkbox"/> GL＋400 mm以上（品質管理基準第5条）			
外壁の軸組等の防蟻・防蟻 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 外壁通気構法			
	<input type="checkbox"/> GL 1 mの範囲	柱： <input type="checkbox"/> 薬剤処理 <input type="checkbox"/> 小径 12 cm以上	のいずれか	
		<input type="checkbox"/> 耐久性区分D1		
		柱以外の軸組材： <input type="checkbox"/> 薬剤処理 <input type="checkbox"/> 耐久性区分D1		
	合板： <input type="checkbox"/> 薬剤処理			
土台の防蟻・防蟻対策	<input type="checkbox"/> 土台に接する外壁下部に水切設置			
	<input type="checkbox"/> 薬剤処理（K3以上）	<input type="checkbox"/> 耐久性区分D1	のいずれか	
浴室・脱衣室の防水	<input type="checkbox"/> 防水上有効な仕上げ <input type="checkbox"/> ユニットバス設置		のいずれか	
基礎内周部(床下地面)の防蟻	<input type="checkbox"/> ベタ基礎採用 <input type="checkbox"/> 地盤の薬剤処理		のいずれか	
床下防湿 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> ベタ基礎			
	<input type="checkbox"/> 60 mm以上の防湿コンクリートを打設			
	<input type="checkbox"/> 厚さ 0.1 mm以上の防湿フィルムを敷詰める			
床下換気 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 基礎断熱工法等			
	<input type="checkbox"/> 有効面積：300 m ² 以上、間隔：4 m以内			
	<input type="checkbox"/> ねこ土台：1 m当たり 75 cm ² 以上			
小屋裏換気 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 屋根断熱工法			
	<input type="checkbox"/> 独立した小屋裏ごとに2か所以上の換気孔の設置			
	換気孔有効面積 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 小屋裏の壁（妻壁）に2以上の換気孔を設置	1/300 以上	
		<input type="checkbox"/> 軒裏に2以上の換気孔を設置	1/250 以上	
		<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏の壁に給気孔を設置し、かつ小屋裏の壁に排気孔を垂直距離90 cm以上離して設置	吸気孔及び排気孔 1/900 以上	
		<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏の壁に給気孔を設置し、かつ排気筒その他の器具を用いた排気孔を設置（排気孔は小屋裏頂部に設置）	吸気孔 1/900 以上 排気孔 1/1600 以上	
<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏の壁に給気孔を設置し、かつ棟部に排気孔を設置		吸気孔 1/900 以上 排気孔 1/1600 以上		

関西すまいづくり協議会 品質管理チェックシート ≪木造≫（ただし書き例外措置版）

まもりすまい保険設計施工基準に加え、次のCまたはDのタイプに適合する設計・施工いただくことで、関西すまいづくり協議会認定住宅品質管理基準に適合します。
 各仕様の該当欄に☑して下さい。

Cタイプ：基礎高 300 mm＋外壁通気構法とするタイプ

基礎高さ	<input type="checkbox"/> GL＋300 mm以上（品質管理基準第5条ただし書き適用：高さ制限等のある地域内において、基礎外周部の耐久性向上措置＋べた基礎等を施す）
外壁通気工法	<input type="checkbox"/> 外壁通気構法

Dタイプ：住宅性能評価基準の劣化対策等級2相当以上とするタイプ

基礎高さ	<input type="checkbox"/> GL＋300 mm以上（品質管理基準第5条ただし書き適用：高さ制限等のある地域内において、基礎外周部の耐久性向上措置＋べた基礎等を施す）		
外壁の軸組等の防腐・防蟻 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 外壁通気構法 <input type="checkbox"/> GL 1 mの範囲	柱： <input type="checkbox"/> 薬剤処理 <input type="checkbox"/> 小径 12 cm以上 <input type="checkbox"/> 耐久性区分D1 のいずれか	
		柱以外の軸組材： <input type="checkbox"/> 薬剤処理 <input type="checkbox"/> 耐久性区分D1 のいずれか	
		合板： <input type="checkbox"/> 薬剤処理	
土台の防腐・防蟻対策	<input type="checkbox"/> 土台に接する外壁下部に水切設置		
	<input type="checkbox"/> 薬剤処理（K3以上） <input type="checkbox"/> 耐久性区分D1 のいずれか		
浴室・脱衣室の防水	<input type="checkbox"/> 防水上有効な仕上げ <input type="checkbox"/> ユニットバス設置 のいずれか		
基礎内周部(床下地面)の防蟻	<input type="checkbox"/> ベタ基礎採用 <input type="checkbox"/> 地盤の薬剤処理 のいずれか		
床下防湿 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> ベた基礎		
	<input type="checkbox"/> 60 mm以上の防湿コンクリートを打設		
	<input type="checkbox"/> 厚さ 0.1 mm以上の防湿フィルムを敷詰める		
床下換気 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 基礎断熱工法等		
	<input type="checkbox"/> 有効面積：300 m ² 以上、間隔：4 m以内		
	<input type="checkbox"/> ねこ土台：1 m当たり 75 cm ² 以上		
小屋裏換気 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 屋根断熱工法		
	<input type="checkbox"/> 独立した小屋裏ごとに2か所以上の換気孔の設置		
	換気孔有効面積 （右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 小屋裏の壁（妻壁）に2以上の換気孔を設置	1/300 以上
		<input type="checkbox"/> 軒裏に2以上の換気孔を設置	1/250 以上
		<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏の壁に給気孔を設置し、かつ小屋裏の壁に排気孔を垂直距離90 cm以上離して設置	吸気孔及び排気孔 1/900 以上
		<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏の壁に給気孔を設置し、かつ排気筒その他の器具を用いた排気孔を設置（排気孔は小屋裏頂部に設置）	吸気孔 1/900 以上 排気孔 1/1600 以上
<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏の壁に給気孔を設置し、かつ棟部に排気孔を設置		吸気孔 1/900 以上 排気孔 1/1600 以上	

関西すまいづくり協議会 品質管理チェックシート 《RC造・SRC造》

まもりすまい保険設計施工基準に加え、以下に適合する設計・施工いただくことで、関西すまいづくり協議会認定住宅品質管理基準に適合します。

各仕様の該当欄に☑して下さい。

□コンクリートの品質等

部 位	仕 様
使用するセメント (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> ポルトランドセメント (日本工業規格 R5210) <input type="checkbox"/> フライアッシュセメント (日本工業規格 R5213) <input type="checkbox"/> 高炉セメント (日本工業規格 R5211)
コンクリートのスランプ (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> コンクリート強度が $33\text{N}/\text{mm}^2$ 未満 : 18cm 以下 <input type="checkbox"/> コンクリート強度が $33\text{N}/\text{mm}^2$ 以上 : 21cm 以下
コンクリートの単位水量	<input type="checkbox"/> $185\text{kg}/\text{m}^3$ 以下
コンクリート中の空気量	<input type="checkbox"/> 4%~6% (※日最低気温の平滑平均値の年間極値が 0°C を下回る地域の場合)

関西すまいづくり協議会 品質管理チェックシート 《S造》

まもりすまい保険設計施工基準に加え、以下に適合する設計・施工いただくことで、関西すまいづくり協議会認定住宅品質管理基準に適合します。

各仕様の該当欄に☑して下さい。

□床下防湿

部 位	仕 様
床下地面 (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> ベた基礎 <input type="checkbox"/> 厚さ 6 cm以上のコンクリートを打設 <input type="checkbox"/> 厚さ 0.1 mm以上の防湿フィルムを敷き詰める。

□床下換気 (床下に空間が生じる場合)

部 位	仕 様
外周部 (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> 基礎断熱工法 <input type="checkbox"/> 有効面積：300 m ² 以上、間隔：4 m以内 <input type="checkbox"/> ねこ土台：1 m当たり 75 cm ² 以上

□小屋裏換気 (小屋裏空間が生じない場合又は屋根面に断熱材を施工する場合を除く)

<input type="checkbox"/> 屋根断熱工法		
<input type="checkbox"/> 独立した小屋裏ごとに2か所以上の換気孔の設置		
換気孔の有効面積 (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> 小屋裏の壁（妻壁）に2以上の換気孔を設置	1/300 以上
	<input type="checkbox"/> 軒裏に2以上の換気孔を設置	1/250 以上
	<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏の壁に給気孔を設置し、かつ小屋裏の壁に排気孔を垂直距離90cm以上離して設置	吸気孔及び排気孔 1/900 以上
	<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏の壁に給気孔を設置し、かつ排気筒その他の器具を用いた排気孔を設置 (排気孔は小屋裏頂部に設ける)	吸気孔 1/900 以上 排気孔 1/1600 以上
	<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏の壁に給気孔を設置し、かつ棟部に排気孔を設置	吸気孔 1/900 以上 排気孔 1/1600 以上